

令和4年度 総合計画事業の実施状況

西東京市第2次総合計画は、平成26年度から10年間の計画期間を設け、西東京市の目指すべき将来像を描き、まちづくりをさらに一步前へ進めるために策定したものです。令和4年度の実施計画ベースの決算額は約87億7,001万円でした。

令和4年度における総合計画事業の主な実施状況は次のとおりです。

▶企画政策課 ☎042-460-9800

行政関連情報の運営管理

庁内ネットワークやコンピュータ機器の更新とともに、行政手続のオンライン化や情報システムの標準化・共通化に向けた取組を行いました。

事業費 8億2,605万円

地域コミュニティ推進事業の充実

北東部地域協力ネットワーク(愛称ほくとネット)を設立するとともに、自治会・町内会等への支援を実施しました。

事業費 363万円

田無庁舎の改修

田無庁舎の空調改修工事を実施しました。

事業費 1億5,190万円

子ども家庭支援センターの運営

児童福祉法に基づく「子ども家庭総合支援拠点」を「子ども家庭支援センター」に位置づけ、人員体制の整備及び新たなセーフティネットの構築に取り組みました。

事業費 4,137万円

児童発達支援センター ひいらぎの運営

令和4年度から児童福祉法に基づく児童発達支援センターとして運営を開始し、相談、集団・個別指導およびアウトリーチ支援などを実施しました。

事業費 6,169万円

中学校校舎等建替事業の実施

ひばりが丘中学校の旧校舎の解体工事を実施しました。

事業費 2億5,096万円

小・中学校校舎等大規模改造事業の実施

小学校12校、中学校7校のトイレ床の乾式化、便器の洋式化、手洗いの自動水栓への取替えなどの改修を実施しました。

事業費 3億7,897万円

地域学校協働活動の推進

令和3年度に実施したモデル校での内容を踏まえ、小学校3校、中学校4校に推進員を配置しました。

事業費 92万円

スポーツ振興事業・東京2020大会レガシー活用事業の実施

南町スポーツ・文化交流センター「きらっと」にスポーツ相談窓口を設置しました。

事業費 198万円

文化芸術振興事業の実施

「対話による美術鑑賞」事業に携わる市民ボランティアの発掘と養成を進めるための新規市民ボランティアの育成研修や、文化芸術振興計画の策定に向けた調査等を実施しました。

事業費 726万円

下野谷遺跡等を活用した魅力づくり

公園整備と併せて、竪穴式住居や土器溜まりの復元を行うとともに、デジタルコンテンツの更新や、出土品の電子化を実施しました。

事業費 1億3,279万円

こころの健康・自殺予防の推進

若年層を対象としたLINE相談を実施しました。

事業費 1,026万円

地域包括ケアシステムの構築に向けた検討

在宅療養者の緊急一時的な病床利用に関する事業の実施や地域包括ケアシステム推進協議会を開催しました。

事業費 298万円

フレイル予防事業の推進

東京大学高齢社会総合研究機構と連携協力したフレイルチェックやサポーターの養成などとともに、健康デジタル指導士を養成し、eスポーツ講座などを実施しました。

事業費 335万円

下保谷四丁目特別緑地保全活用事業の実施

緑地の管理運営とともに、一般開放や季節ごとのイベントを実施しました。

事業費 774万円

環境情報の提供及び環境学習の充実

環境省が推奨する「COOL CHOICE」の普及啓発を行うとともに、「ゼロカーボンシティ宣言」に基づく取組を実施しました。

事業費 238万円

地球温暖化対策事業の実施

ゼロカーボンシティ実現のため、西東京市版「環境ポイント制度(にしとうきょう環境チャレンジ)」や「にしとうきょう環境アワード」の創設、地球温暖化防止対策基金への積立を行いました。

事業費 2,453万円

西東京都市計画道路3・4・11号線の整備

伏見通りから保谷志木線までの未整備区間の物件等調査や用地買収などを行いました。

事業費 7億3,491万円

西東京都市計画道路3・4・24号線(田無駅南口交通広場)の整備

道路等の設計や用地買収などを行いました。

事業費 16億4,266万円

市道の新設改良事業の実施

市道の改良工事や現道の無電柱化に向けた路線測量を行いました。

事業費 1億6,361万円

はなバスの運行

今後の運行方針を検討するため、乗降調査等を実施しました。

事業費 1億7,060万円

鉄道の連続立体交差化に向けた取組

東京都が行う西武新宿線の連続立体交差化と連携し、関連する付属街路などの事業認可取得に向けた用地測量などを実施しました。

事業費 664万円

緊急情報ネットワークの運用、整備

防災行政無線(同報系)設備の一部更新工事に向けた音達調査を実施しました。

事業費 3,003万円

雨水溢水対策事業の推進

谷戸町二丁目地内や向台町四丁目地内等での雨水対策工事を実施するとともに、新町五丁目地内雨水対策基本設計、芝久保町四丁目地内雨水対策実施設計を実施しました。

事業費 1億2,724万円

効果的な支援による農業経営意欲の促進

農業者が開設する市民農園や農業施設整備などの支援を実施しました。

事業費 1,823万円

商店街活性化推進事業の推進

コロナ禍において縮小していた商店街イベントの再開を後押しするとともに、組織強化につなげるための支援を拡充しました。

事業費 2,785万円

「西東京市第4次行財政改革大綱」の実施状況

「西東京市第4次行財政改革大綱」は、平成26年度から令和5年度までの10年間の計画期間として、行財政運営の自立性・持続性を確立し、必要とされるサービスを実際に提供できる体制を目指して取り組んでいます。令和4年度における財政効果の概要は下表のとおりです。

▶企画政策課 ☎042-460-9800

第4次行財政改革大綱の財政効果額一覧

アクションプランの実施体系	令和4年度効果額	主な取組項目
I 経営の発想に基づいた将来への備え	2,976万3千円	
受益者負担の適正化	1,231万1千円	占用料の適正化
特別会計の持続性の確保	1,745万2千円	国民健康保険特別会計の健全化
II 選択と集中による適正な行政資源の配分	2億2,525万1千円	
戦略的な行政資源の活用	2億531万9千円	行政評価の効果的運用/予算編成業務改革
固定的な経費の削減	218万2千円	投開票事務の見直し/庁用車の保有台数の削減
補助金・負担金の適正化	1,775万円	補助金・負担金の見直し
III 効果的なサービス提供の仕組みづくり	131万8千円	
民間活力の活用促進	131万8千円	高齢者福祉施設の運営体制の見直し/市作成刊行物の集約化等の推進
IV 安定的な自主財源の確保	1億7,945万8千円	
市有財産の有効活用による歳入の確保	1億6,584万8千円	未利用市有地等の処分・有効活用/自転車駐車場の管理運営体制の見直し/市有財産の有効活用
新たな歳入項目の創出	1,361万円	寄附金制度等の有効活用
その他	1億5,220万3千円	各種事務機器類の再リース
合計	5億8,799万3千円	